

8月は会員増強・拡大月間です

RI2820地区

# 水海道ロータリークラブ



## ロータリーの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1.個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2.取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3.自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4.ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- 5.事業や職業における特典を、ほかのロータリアンの求めない。

2014-2015年度 RI会長  
ゲイリー C.K. ホアン 氏

次回例会予定 8月 3日  
9月10日

VOL. 52 No. 8(通算No. 2411)

2014年8月27日(水) 例会プログラム

点 鐘  
ロータリーソング  
ビジター紹介  
出席報告  
S A A 報告  
諸 報 告  
幹 事 報 告  
会 長 挨 拶  
外 部 卓 話 茨城県自然博物館 服部仁一様



写真提供: 青木正弘会員

2014-2015年度 会 長 武 藤 康 之 幹 事 山 野 井 周 一

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790  
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386  
釜久ビル 3F

TEL0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



## 8月は会員増強・拡大月間です

例会報告 VOL. 52 No. 7 (No. 2410) 8月20日(水)晴れ(司会 古矢 満委員長)

### 本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎オーストラリア派遣学生帰国報告

◎研究会報告

### ビ ジ タ ー

米山奨学生 金 ウンビさん

オーストラリア派遣学生 S・Sさん 保護者

S・Nさん、M・Fさん

### マルチプルポールハリスフェロー表彰



染谷正美会員(3回目)

### 2013-2014年度 100%出席表彰

五木田利明会員 斎藤広巳会員

### 諸 報 告

親睦活動委員会 荒井孝典委員長

8月27日と9月3日で納涼会参加費を集めさせて頂きたいと思います。よろしくお願い致します。

青少年奉仕委員会 染谷正美委員長

ライラセミナー参加のお願いですが、参加できる方がいらっしゃいましたら今週中に染谷までお願いします。現在3名の方が参加して頂けることになっております。

### 幹 事 報 告 山野井周一幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

### 会 長 挨 拶 武藤康之会長



皆さんこんにちは、今日も残暑が大変厳しい一日になりそうですが、この週末は少し秋の気配が感じられそうだという予報ですね。さて本日は、米山奨学生のキムさん、そして夏季交換学生として先ごろオーストラリア Toowoomba に行かれた3名の皆さん、ようこそお出で下さいました。会員一同歓迎申し上げます。Toowoomba 帰りの皆さんには後程、思い出話を交えたスピーチをお願いしてありますので、経験した事や感じた事を素直に伝えて頂ければいいかと思います。幼い頃や若い時代に日常とは違った体験をした事は、それが良い悪いにかかわらず永くその人の記憶として刻まれる事と思います。ところで皆さん、ホームステイ先

## 8月は会員増強・拡大月間です

での英語はいかがでしたか？意志の疎通はうまくいきましたか？まあ、こうして無事に帰国できたという事は、お三方とも大変流調に英語を駆使できた事とともうれしく思います。

本日は例会前のお食事にご協力頂きまして、ありがとうございます。今日の例会は、夏季交換学生さんの帰国報告、委員長さん方の地区研究会報告と盛りだくさんの内容です。是非、皆様のご協力を頂き、スムーズな例会進行をお願いして会長挨拶に変えたいと思います。

### オーストラリア帰国報告

#### S・Sさん



10日間ほどの短い間でしたが、人生で一度しかできないような体験をさせて頂きました。オーストラリアでの日々は毎日が充実していて、忘れられない思い出となりました。

1日目、オーストラリア生活初日は英語を聞き取るので精一杯で、観光を楽しむというよりすごく緊張していたのを覚えています。でも日に日に耳が慣れてきて、質問にも答えられるようになってきました。あと、ジェスチャーで気持ちを伝えられるということも学びました。5日目に行った綿花畑は普通の観光では滅多に行くことがないので、すごく貴重な体験をさせて頂けたなと思いました。ツウンバロータリーの娘さんたちと一緒に動物園やシーワールドに行けたのはとても楽しかったです。歳が近いのでいろんな話ことができました。ホームステイ先の家族がとても優しく、親切にいろいろよくしてくれて、お別れのときは泣いてしまいました。また会いに来てねと言ってくれたので、今よりもっと英語を勉強してまたオーストラリア皆さんに会いに行こうと思います。このような素晴らしい体験ができたのは水海道ロータリークラブの皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。

#### S・Nさん



私は今回このホームステイに参加することができて本当に本当に良かったと思いました。なぜならオーストラリアがとても素晴らしい国だと知ることができたからです。また、実際に行かないとわからないことも知ることができたからです。百聞は一見に如かずとは正にこのことだと思う場面が沢山ありました。普通の旅行では見ることができない景色が見られたこと、行くことができないような場所にも行けたことなどの貴重な体験の数々は私の宝物になりました。中でも一番感動したことは野生動物です。少し田舎のほうに行くと本当にエミューやカンガルーなどの動物が畑のなかや道端にいるのを見たときはとても感動しました。

ホストファミリーの方々はとても優しく、つたない英語もちゃんと理解してくれ、積極的に会話を持ちかけてくれました。オーストラリアの伝統や自然、日本での生活や家族について互いに色々なことを教えたり聞いたりしました。そうしていくうちに最初よりも英語が聞き取れるようになって、最後にはホストマザーに「来たときよりも英語上手になったね。」と言ってもらえました。大学で英語をしている私にとってその言葉はとっても嬉しいものでした。

本当に今回このホームステイに参加できたことをとても幸せに思います。ありがとうございました。

#### M・Fさん



こんにちは。今日は例会にご招待いただきありがとうございます。無事、心身ともに大きく成長し日本に帰ってきました。この場をお借りして、オーストラリアの報告をさせていただきます。

10日間という短い期間でしたが、一生忘れない思い出になりました。一番の思い出は？と聞かれても一つに絞れなく、一日一日がびっくりするくらい充実していました。また、ツウンバロータリークラブの皆さんには、とっても親切に頂きました。毎日いろいろな場所に連れて行っていただき、ホームステイも含め普通の旅行では絶

## 8月は会員増強・拡大月間です

対に経験することが出来ないようなことをさせていただきました。本当に楽しかった、の一言です。

また、このホームステイを通して自分の英語の出来なさを痛感しました。今まで何ヶ国か海外旅行に行っていますが、必要最低限の英語しか使わなくなるとなっていたので、今回も大丈夫だろうと少し自信がありました。しかし、ホームステイさせていただきもっと英語の勉強しておけば良かったなと思いました。聞き取ることので精一杯で、自分から相手に伝えるときは簡単な単語や Google の翻訳機能を使い会話していました。今回のホームステイで改めて英語の大切を感じました。英語の勉強しかりし、今度ホストファミリーにお会いしたとき「英語上手になったね」と言われるようになりたいです。

最後に、この度素敵な経験をする機会を与えてくださった水海道ロータリークラブの皆さんにはとても感謝しています。ツウンバロータリークラブの皆さんやそのご子息の方とお話し、改めてこの交換短期留学は素晴らしいプログラムだと思いました。このプログラムが続き、私のような気持ちになれる人が増えればいいと思います。水海道ロータリークラブのますますのご発展と、水海道とツウンバ両クラブの交友が末永く続いていくことを御祈り申し上げます。本当にありがとうございました。



例会風景



## 8月は会員増強・拡大月間です

### 研究会報告

社会奉仕委員会 染谷正昭委員長



7月26日水戸三の丸ホテルに於いて、社会奉仕研究会が開催されました。8分区から80名の参加者がありました。

午前中に、講演会がありテーマ「地域協働で社会奉仕」講師には千波湖水質浄化推進協会会長 櫻場誠二様(水戸ロータリークラブ)と千波湖水質浄化推進協会理事 川島省二様(茨城県環境アドバイザー)

21の団体と子ども、学校、市、県を巻き込んでやっていますとのこと。

水戸のシンボルである千波湖ですが、昔に比べれば改善しているというものの、アオコの発生が目立ち、きれいとは言えない状態が続いています。特に田植えが始まり、隣を流れている桜川の堰が止められてしまう4月から8月には特別にひどい状態が続いている。

平成22年より水戸市などしない19団体で千波湖水質浄化推進協会を設置して、「私達にできること」を検討して来ました。平成24年には「茨城県新しい公共モデル事業」として「ハナミズキ広場遊水地」に市民協働でビオトープを造成し、植物の窒素分吸収による水質改善効果はもちろん、千波湖では珍しいワカサギが産卵に来るなど、水質と生物多様性の向上に大きな効果があることがわかりました。

午後からは、社会奉仕研究会分科会で、8分区のガバナー補佐をリーダーとして分区協議。テーマ「ロータリーファミリー 活動の推進について」8分区に分かれて、分区ごとにテーブルを囲んで各クラブで活動していることが発表されました。それをまとめて分区ごとに代表者が全体会で発表されました。

倉沢修市ガバナーエレクト総評、これからロータリーファミリーが大事です。ロータリーデーなど地域を考えて同時にやるとよいでしょう。

佐藤 衛カウンセラー所感・・・地域社会とのかかわり、実践が大事。

国際奉仕委員会 北村英明委員長



8月3日 つくばグランド東雲にて

12時～ 登録受付後、昼食に

12時40分～ 研究会開始

藤居ガバナー・倉沢ガバナーエレクト・大木PG・長谷川PG 各氏の挨拶の後、池田総括委員長より趣旨説明があった。

皆さん異口同音に【顔の見える奉仕活動】の重要性を強調

お金をあげて終わり・物を送って終わりは×

どういう地域の どの人たちに どのように役に立っているのか、といった

PLAN ⇒ DO ⇒ SEE の検証が重要

基調講演

高妻孝光先生 : 茨城大学大学院理工学研究科 教授

題目「エンカウンター 絆づくりで広がる世界」

エンカウンター:MEET や SEE とは違う出会いの意味

人と出会うことによって影響を受ける・影響を与える＝一期一会に近い意味

人と出会い知り合いになることの大切さを強調

国際交流もエンカウターの精神で外国の方と接して欲しい。

人との出会いを大切にすると、次の別の人との出会いにつながる

WCS委員会の瀬戸委員長の進行で

【この指とまれ】事業の昨年度活動報告、並びに今年度エントリーしたクラブによる事業PR活動があった。昨年度は地区内で6クラブが実績を残し、今年度は継続を含め7クラブがエントリーをした。当クラブでは今年度このうちの2～3事業について参画する予定。

## 8月は会員増強・拡大月間です

### クラブ奉仕委員会 白井 豊会員増強副委員長



8月9日(土)に地区クラブ奉仕職業奉仕合同研究会に大塚会員増強委員長の代理として、松崎副幹事、松村会員のお二人を同行に参加してきました。最初のセレモニーの後、パスト RI 会長 田中作次氏の講話をお聞きしましたが、大変に参考になるお話しを頂き深く感銘致しました。昼食をはさんで分科会になり会員増強についてのグループ討論に移りましたが、大半が増強よりも如何に退会を防止するかで終始しました。考えてみれば水海道 RC が他クラブより素晴らしいクラブなのだ改めて感じました。そうは申しても我がクラブも増強は絶対に必要です。皆様方に再度新規会員の勧誘をお願い申し上げます。

### 職業奉仕委員会 松村仁寿委員長

#### ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。



### 米山記念奨学会 青木正弘委員長



8月9日(土)水戸プラザホテルで開催されました米山記念奨学会クラブ米山委員長及びカウンセラー合同セミナーの報告をさせていただきます。

ロータリー米山記念奨学事業とは、全国のロータリアンからの寄付を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。

事業の使命は、将来日本と世界を結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者なる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す“平和と国際理解の推進”そのものです。と皆様にも配布してあるロータリー米山記念奨学事業 豆辞典にも書いてあります。

私は米山奨学生の選考基準のなかには優秀で勉学の意欲があり、しかし貧しい苦学生を支援する制度だと思いましたが学生が裕福だとか貧しいとかは選考するうえでは関係ないとのことでした。

奨学生を推薦いただく指定校はこれまでの筑波大学・茨城大学・流通経済大学・東京芸大に常盤大学・茨城キリスト大学の2校が加わり6校となりました。

米山奨学生は全体的には学生数を減らしておりますが次年度2820地区は皆様のご協力のおかげで奨学生がこれまでの26名から3名増の29名となります。

水海道クラブの個人平均寄付額は地区内で日立・結城・真壁と共に15位で¥25,000でした。

参考までに1位稲敷¥45,000、2位土浦¥37,363、3位古河東¥34,062です。

### 出席報告 登坂 寛委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	賜 暇	メーク	出席率
54名	41名	13名	0名	3名	81.48%

## 8月は会員増強・拡大月間です

ニコニコボックス 五木田益城委員長

入金計 ￥22,000 累計 ￥375,000

100%出席表彰御礼 斎藤・五木田(利) 各会員

ポールハリスフェロー表彰御礼 染谷(正)会員

ツウンバに行った皆さん、お帰りなさい。金さんようこそいらっしゃいました。 武藤会員

ツウンバ交換学生の皆様お帰りなさい。ネームプレート忘れました。 松崎会員

この度は娘がお世話になりました。心身ともに大きくなりました。有難うございました。 古矢会員

ツウンバ交換学生の皆様、お疲れ様でした！充分楽しんできたでしょうか？ 今日の一句「夏休み 思い出  
きざむ ツウンバ旅」 熊谷会員

Fさん、Sさん、Nさん、お帰りなさい。無事で何よりです。今後の学生生活の糧になります様に！！

北村(英)会員

Fさん、Sさん、Nさん、お疲れ様でした。帰国報告楽しみにしております。 五木田(裕)会員

ツウンバ交換学生の皆様お帰りなさい。報告楽しみにしております。 横山会員

オーストラリア派遣学生の皆様、お帰りなさい。 青木(清)会員

オーストラリア研修お疲れ様でした。この経験を大事に今後も頑張ってください。 本橋会員

ツウンバからお帰りなさい。毎日暑いを通り越して苦しいですがお体ご自愛下さい。 石井会員

交換留学生の皆様、お帰りなさい。本日の報告楽しみにしています。 五木田(益)会員

例会欠席しました。 斎藤会員

会報委員会 鈴木茂徳委員長 二本松恭行副委員長 本橋美章委員

### 五大奉仕

#### 五大奉仕部門

「ロータリークラブ定款 第5条 五大奉仕部門」より

ロータリーの五大奉仕部門は、本ロータリー・クラブの活動の哲学的および実際的な規準である。

1. 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。
2. 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うことが含まれる。
3. 奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。
4. 奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。
5. 奉仕の第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化をもたらされることを認識するものである。

#### クラブ奉仕(Club Service)

ロータリーの第一奉仕部門。クラブの機能を充実させるために、ロータリアンが取るあらゆる必要な行動に

## 8月は会員増強・拡大月間です

かかわるものである(『手続要覧 2010 年』P281)。

出席、職業分類、クラブ会報、親睦活動、雑誌、会員選考、会員増強、プログラム、広報、ロータリー情報などがあります。例会に始まるロータリーの会合への出席奨励、会員の職業分類の整備、クラブ会報刊行、親睦事業や例会のプログラム設定、ロータリーの雑誌についての案内、会員増強、ロータリーを一般に広報すること、ロータリー情報の指導者として、など、クラブの運営にかかわるものを指します。

### 職業奉仕(Vocational Service)

ロータリーの第二奉仕部門。ロータリアンが職業の尊さと価値をクラブのほかの会員に示す機会であるとともに、キャリア計画、職業研修、職場での高い道徳的水準の推進といったプロジェクトを実施するというクラブの責任でもある(『手続要覧 2010 年』P292)。

職業奉仕は、クラブと会員両方の責務です。「職業奉仕に関する声明(Statement on Vocational Service)」、「ロータリアンの職業宣言(Declaration of Rotarians in Businesses and Professions)」など、詳細は『手続要覧 2010 年』P109に譲りますが、「四つのテスト」(The Four-Way Test)に、職業奉仕の精神が生きています。具体的には、各会員の職業を生かし、青少年に対し職業指導(Vocational Guidance)として就職相談を行ったりしています。特に日本では、職業倫理についての関心が高く、「職業奉仕こそがロータリーのロータリーたるゆえんである」と言われています。

### 社会奉仕(Community Service)

ロータリーの第三奉仕部門。地域社会の人々の生活の質を高めるために、ロータリアンが行うさまざまな活動。これには、ロータリーをより良い生活への希望の源とみなす青少年、高齢者、体の不自由な人々への支援などがしばしば含まれる。(『手続要覧 2010 年』P281)

社会奉仕は、地元社会のニーズに応えるものですから、それぞれ地域のニーズによって、当然活動が違ってきます。青少年のためにサッカー教室や野球教室を開催したり、植樹、図書館に本を寄贈する、老人ホームや児童養護施設の訪問、その他さまざまな活動があります。なお、「社会奉仕に関する 1923 年の声明(1923 Statement on Community Service)」(『手続要覧 2010 年』P114~116・[ロータリージャパン](#))は、この奉仕に対する理解には不可欠な、大切なものです。

### 国際奉仕(International Service)

ロータリーの第四奉仕部門。ロータリアンが国際理解、親善、平和を推進するために実施する数多くのプログラムや活動を包含するものである。多くの国際奉仕プロジェクトは、発展途上国の人道的ニーズを満たすことを目的とし、また、異なる国や文化の人々に対する認識を培うことを助長する。(『手続要覧 2010 年』P285)

さらに、「ロータリアンの間に、また、一般の人々の間に理解と善意を育むことが、ロータリーの国際奉仕が果たすべき仕事である(ロータリー章典 8.050.1.)」(『手続要覧 2010 年』P119)とあります。この奉仕が目指していることは、ロータリーの目的第 4 項「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること」にあります。

### 青少年奉仕(Youth Service)

ロータリーの第五奉仕部門。指導力養成 活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の 理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。2013 年規程審議会で「新世代奉仕」から「青少年奉仕」言葉が変更されました。

**参考文献** 『手続要覧 2010 年』、『改訂ロータリアン必携』2004 年、など国際ロータリー発行の公式文献類、『ロータリーの友』、『The Rotarian』の各誌など。『ロータリーの友』2006 年 6 月号「基本の樹」に掲載 その後の変更を訂正